

医療と介護の連携・在宅支援について



公益社団法人全国老人保健施設協会

在宅復帰・在宅療養支援機能



介護老人保健施設



在宅

在宅復帰・在宅療養支援機能を強化した老健施設

●在宅強化型老健

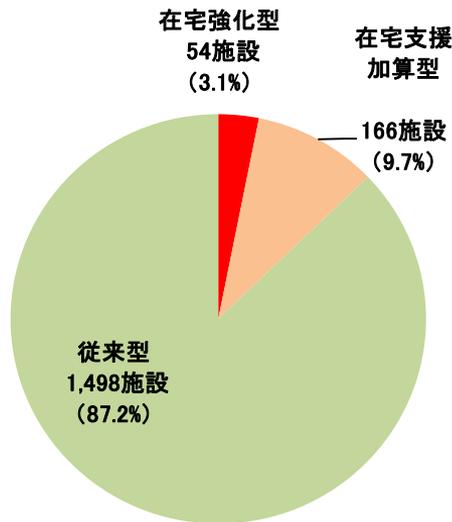
在宅復帰率 50%超
 ベッド回転率 10%以上
 重度者要件（※） 35%以上等

●在宅復帰・在宅療養支援機能加算

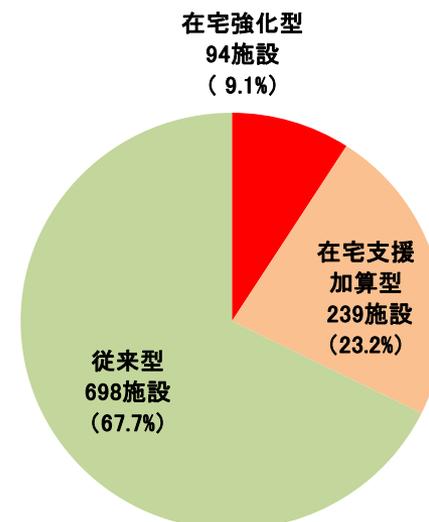
在宅復帰率 50%超
 ベッド回転率 10%以上
 重度者要件 なし

（※）重度者要件：要介護4・5の割合が35%以上。又は喀痰吸引の実施者又は経管栄養の実施者が10%以上。

●平成24年4月（n=1,718）



●平成25年10月（n=1,031）



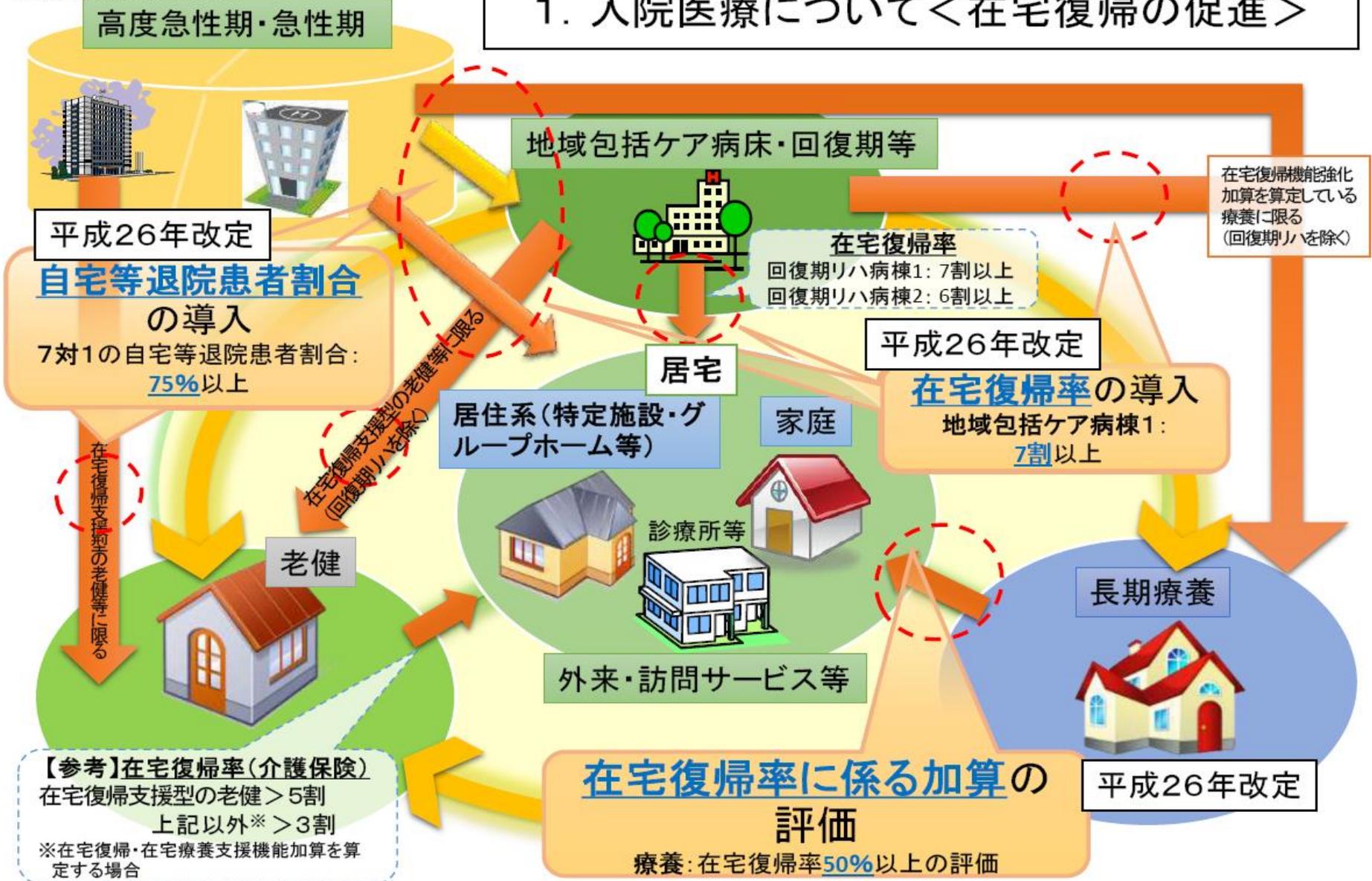
在宅強化型・在宅支援加算型

1年半で約3倍

平成26年度診療報酬改定におけるトピックス

平成26年度診療報酬改定

1. 入院医療について〈在宅復帰の促進〉



平成26年度診療報酬改定におけるトピックス

(参考) なぜ、7対1一般病棟入院基本料等の在宅復帰要件にのみ在宅強化型老健が入ったのか？

(回復期リハビリ病棟の在宅復帰率要件に老健施設が入っていないのは？)

将来的に...



上記のような2つの流れの道筋が示された！

平成27年度介護報酬改定において
介護老人保健施設に求められるもの



地域包括ケアシステム構築を一層推進する観点



在宅復帰支援機能・在宅療養支援機能の強化



在宅医療に貢献